コルトRALLIART Version-R
スポーツリヤウイング
RA170691P1/P2

取付・取扱説明書

株式会社ラリーアート商品をお買い上げ頂きありがとうございます。
この取付・取扱説明書をよくお読みになり、当商品の内容をご理解された上で取付・取扱いを正しく行い、ご使用下さいますようお願い致します。
また、今後のメンテナンスの為に、この取付・取扱説明書は、お客様のお手元に置かれ、大切に保管しておいて下さい。

注意事項とお願い

●この取付要領書には次のマークを使用しています。

⚠警告　⚠注意　**警告、注意は特に重要な事項です。必ず読んでお守り下さい。**

⚠警告…安全の為に必ず守って頂きたいこと。
守らないと死亡や重大な障害につながる恐れがあります。

⚠注意…安全の為に必ず守って頂きたいこと。
守らないと障害や事故につながる恐れがあります。

アドバイス…取付の為に守って頂きたいこと。

●記載事項に従わない取り付けを行った場合は、当商品の機能等を阻害するばかりではなく、車両等の不具合につながる恐れもありますので、絶対に行わないで下さい。
●当商品は購入日から1年間の品質保証をしています。保証については購入された販売店での購入証明書（領収書、レシート等）が必要となります。

この取付・取扱説明書は必ずお客様に渡して下さい。（大切に保管して下さい。）

R023-0224-0605

株式会社ラリーアート

お客様へ

■取扱い上の注意

⚠注意

1.当商品は適用車種以外には絶対に使用、取付をしないで下さい。破損や事故の原因となる事があります。
2.当商品の加工は絶対に行わないで下さい。
3.当商品を装着後、運転中に異常が発生した場合は、直ちに車両を止めて整備工場にて点検を受けて下さい。そのまま走行を続けますと、車両の破損や事故につながる恐れがあります。
4.洗車機または、高圧洗浄機を使用しての洗車はしないで下さい。
5.当商品を装着すると、ウイング部の高さが約40mm高くなります。立体駐車場への入庫時には注意して下さい。場合によっては、入庫できない事が有ります。
6.当商品を装着後、当商品に無理な力を加えて(押したり、引いたり)車両を移動させないでください。また、テールゲートを閉じる時は、静かに閉じてください。
7.当商品は取付状態も含め、いつも正常な状態を保つよう必要に応じて車両の点検を行って下さい。
8.劣化、破損などにより、本来の状態を維持していない場合は、速やかに交換を行って下さい。

■お手入れ方法

1.スポンジまたは、セーム皮等柔らかいもので清掃して下さい。

アドバイス

●たわしなど硬いものは表面を傷つける恐れがありますので、使用しないで下さい。
●コンパウンド(みがき粉)入りワックスは、当商品の表面を傷つける恐れがありますので、使用しないで下さい。
●油脂類(ガソリン、軽油、灯油、ブレーキ液、エンジンオイル等)、酸･アルカリ･各種有機溶剤(シンナー、硫酸(バッテリー液)、ワックスリムーバ等)を付着させると、変色、シミひび割れの原因となりますので、絶対にさけて下さい。

2.万一、油脂類、酸、アルカリ、各種有機溶剤が付着した時は、すみやかに中性洗剤の水溶液を含ませた柔らかい布、またはセーム皮などで拭き取り、その後すみやかに充分水洗いをして下さい。

■部品適応表（当商品の装着は次の適応表に合ったもので行って下さい。）

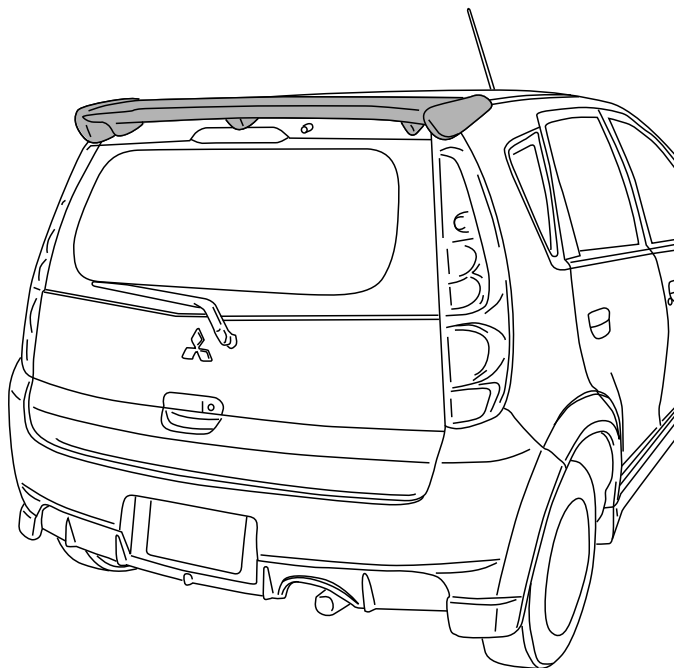
車種名		テールゲートスポイラー	部品番号	
			ブラック塗装品	未塗装品
コルト	RALLIART Ver-R	大型スポイラー付き	RA170691P1	RA170691P2
	RALLIART			
	エレガンス/エレガンス-X	スポイラー無しもしくはディーラーOPの大型スポイラー付き		
	カジュアル			
	スポーツ-X			
	スタンダード			

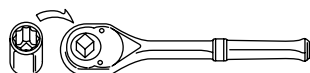
※メーカーOPのリヤスポイラー（ハイマウントストップランプ内蔵型）装着車には取付け不可です。

■未塗装品(RA170691P2)の注意

⚠注意

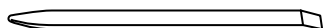
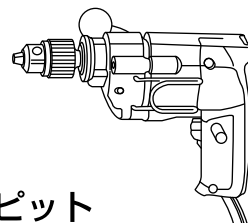
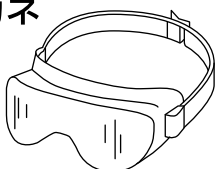
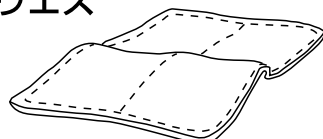
1.当商品は、黒ゲルコート仕上げとなっています。塗装する場合は、専門の塗装業者にて行なってください。
2.塗装工程･塗装後の乾燥は、電熱器等を使わず、自然乾燥させて下さい。やむをえず強制乾燥させる場合は50℃以上の熱を与えないで下さい。変形等の発生の原因となります。
3.塗装が原因による不具合については、責任を負いかねますのでご了承下さい。

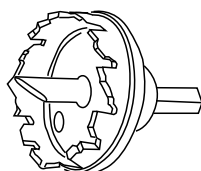
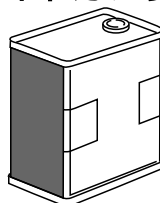
取付完成図

使用工具類(次の工具を用意して下さい。)

ソケットレンチ(10)

エクステンションバー(中)

⊖マイナスドライバー(中)

丸ヤスリ

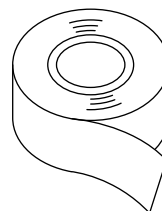
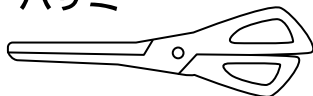
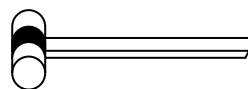
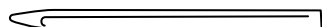
オーナメントリムーバー

ドリル

保護メガネ

ウエス

ドリルピット
(φ4mm、φ9mm、φ10mm)

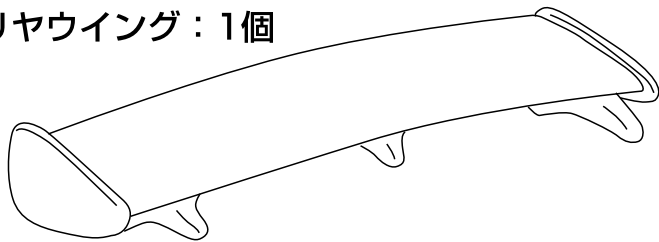
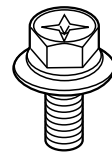
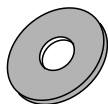
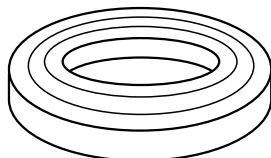
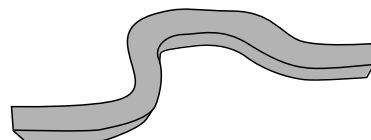
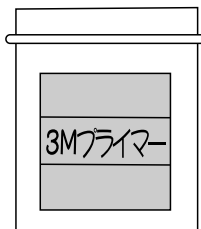
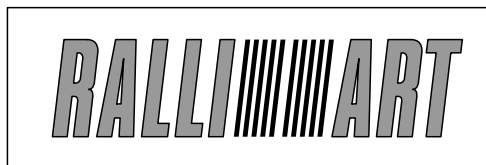
ドリル・ホルソー(30)

ホワイトガソリン

ビニールテープ
およびガムテープ

ハサミ

プラスチックハンマー

タッチアップ
ペイント

ポンチ

構成部品(取り付け前に部品が揃っているか確認して下さい。)

①リヤウイング：1個

②ボルト(M6)：3個

③スポンジワッシャー：3個

④両面テープ：1巻

⑤スポンジテープ：1個

⑥プライマー：1個

⑦ラリーアートエンブレム：1個

取付上の注意

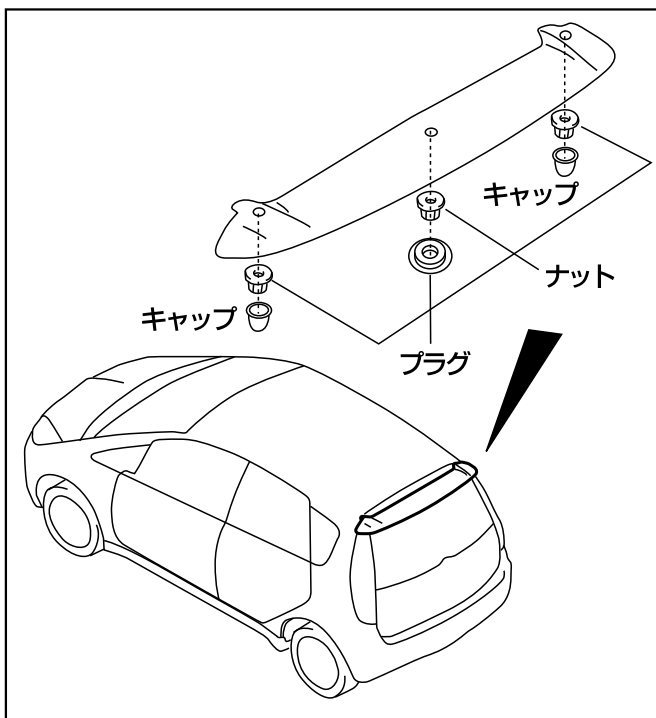
⚠警告

1.火傷などを防止するため、車両、エンジンを停止し、エンジンが完全に冷えてから作業を行って下さい。

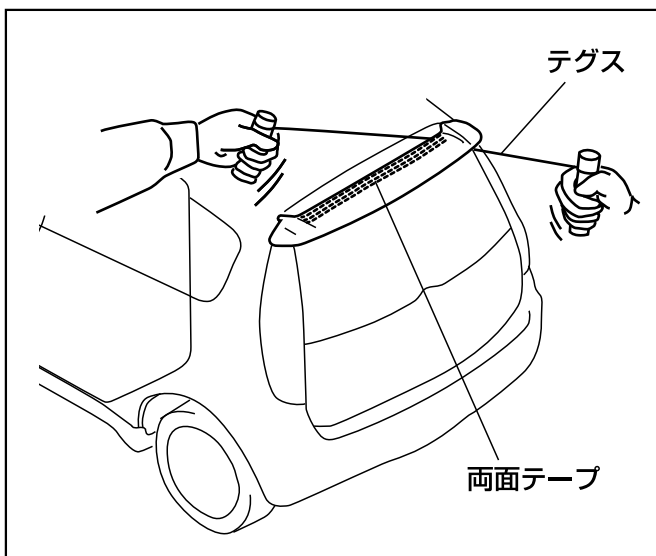
アドバイス

2.取付け作業をする時は、作業台に布等を敷いて、リヤウイングが傷付かない様にしてください。
3.取付けボルト、ナット等は指定トルクで確実に締付けて下さい。
4.スポイラー無し車に当商品を取付ける場合、車両のテールゲートパネルの改修が必要です。
巻末の「参考資料」及び三菱自動車発行の「整備解説書」に基づいて実施して下さい。
5.両面テープ、シール等の装着面は、ウエス等で汚れを拭き取り、ホワイトガソリンで洗浄(脱脂処理)を行って下さい。
6.汚れた手、軍手等で両面テープ接着面をさわったり、接着をやり直したりすると、両面テープの接着力が著しく低下します。また、両面テープは、15°C以下になると接着力が著しく低下します。
作業場を暖めるか貼り付け面を暖めて下さい。ハガレの原因となります。
7.当商品は、FRP(ファイバーリンホースドプラスチック)製です。
落としたり、無理な力を加えたりすると破損してしまいますので、充分注意して下さい。
8.記載事項に従わない取付方法によって発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

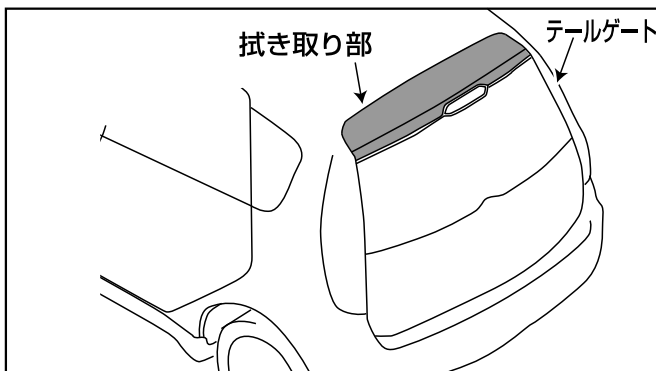
取付順序

1.車両のテールゲートスポイラーの取外し(大型テールゲートスポイラー付車の場合)

(1)図示ナット(3ケ所)を取外して下さい。

アドバイス

●中央部のナットをテールゲート内部に落とさない様、注意して取外して下さい。
●取外したプラグ、キャップは取付時に再使用します。なくさない様にしてください。
●取外したナットは再使用しません。元のテールゲートスポイラーに仮付けして保管して下さい。

(2)大型テールゲートスポイラーは図示位置が両面テープ止めとなっています。
テグスを通し、テールゲートスポイラーにそって交互に引き、両面テープを切離して、テールゲートスポイラーを取外して下さい。

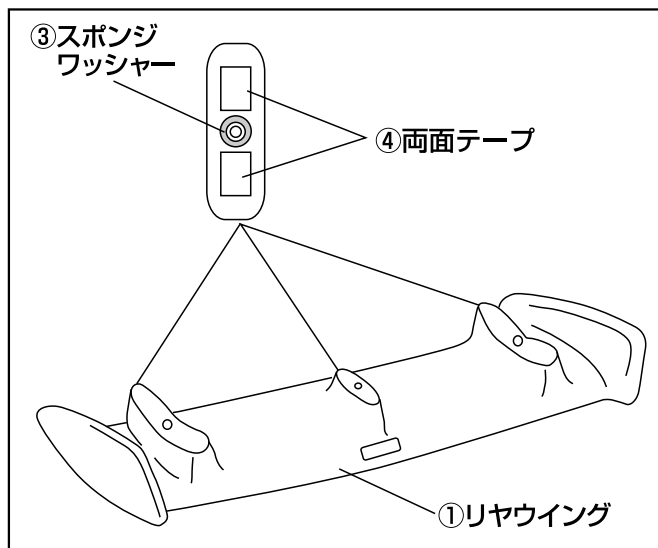
アドバイス

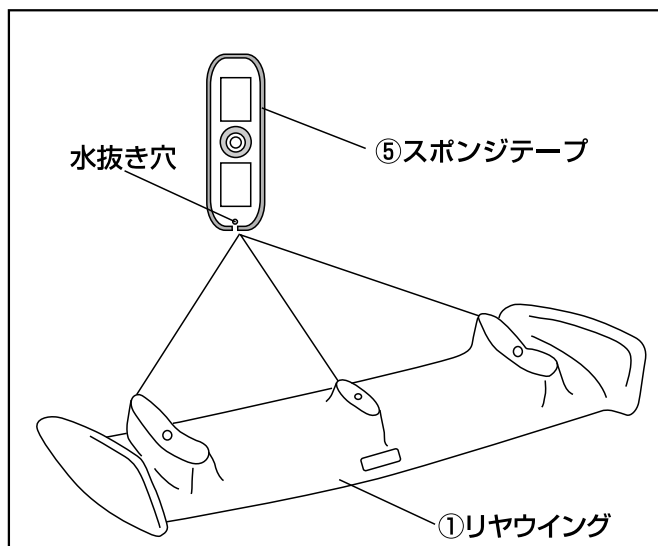
●ボディ保護の為、テールゲートスポイラー取付面全周に保護テープを貼って作業を行ってください。
●両面テープを切離さずに、むりやりテールゲートスポイラーを取外すと、ボディの変形、スポイラーの破損が発生してしまいます。

(3)図示■部に残った両面テープをきれいに取り除き、汚れや油分等をホワイトガソリンを使用して、よく拭き取って下さい。

⚠警告

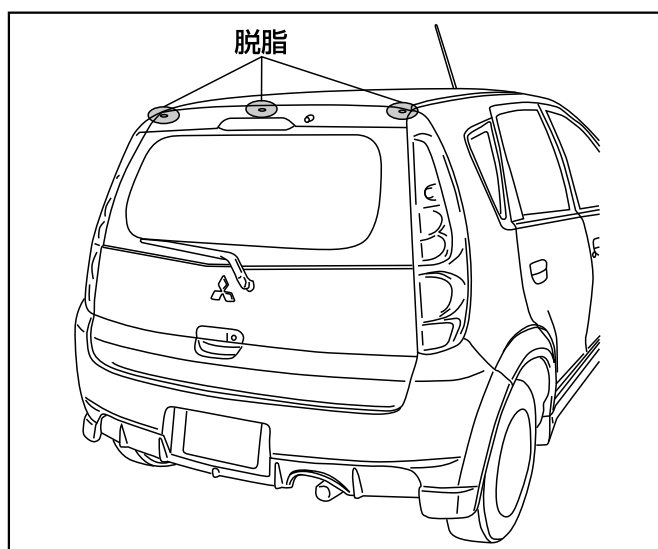
●シンナー、ベンジン、ガソリン等の有機溶剤は絶対に使用しないで下さい。
●作業は十分換気をしながら火気のないところで行って下さい。

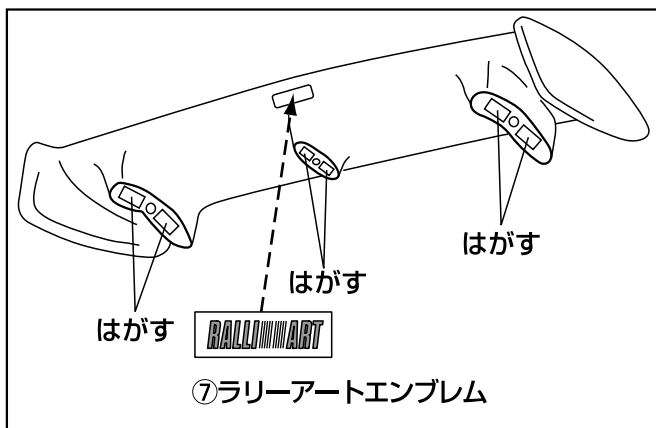
取付順序

2.スポーツリヤウイングの取付け

(1)リヤウイングの取付柱部3ヶ所に、図示の様に③スポンジワッシャーを貼付けて下さい。
(2)④両面テープを適量切取り、図示の様に貼付けて下さい。

●④両面テープを貼付ける位置には、事前に洗浄し、⑥プライマーを塗布して下さい。

(3)⑤スポンジテープを適量切取り、図示の様に貼付けて下さい。

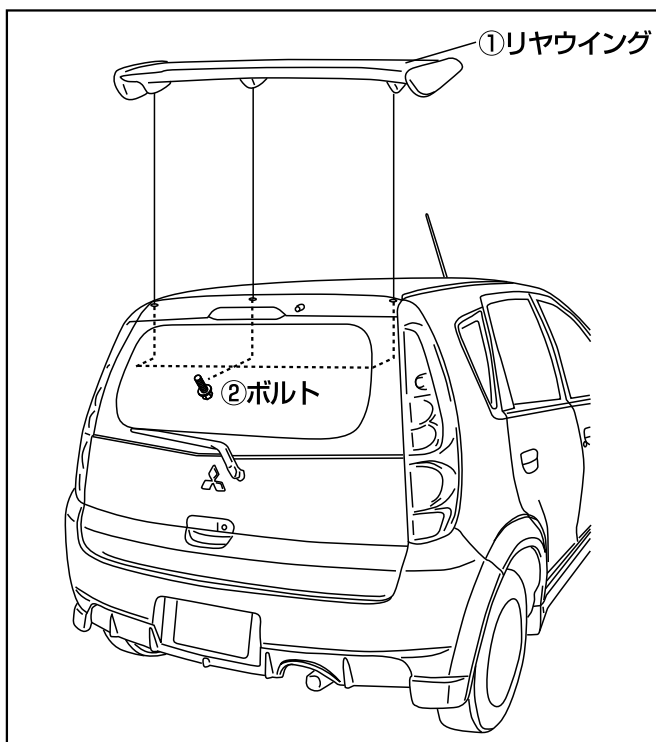
アドバイス

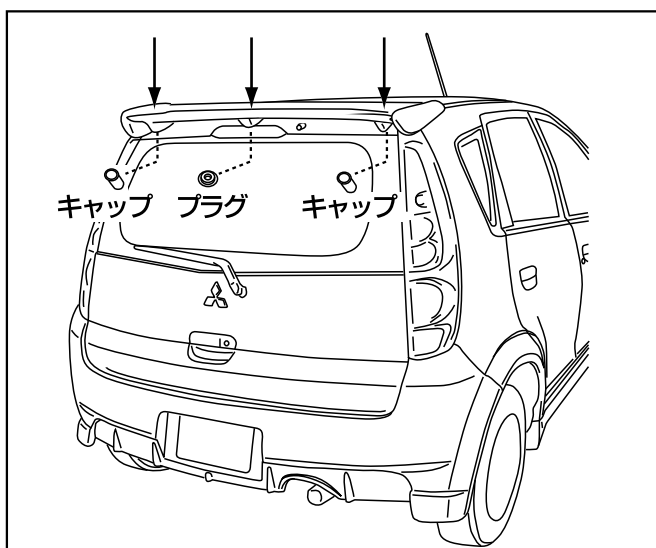
●⑤スポンジテープは、水抜き穴側でつながる様に貼り、1mm位すき間をあけて下さい。

(4)リヤウイングの取付部があたる図示 ▬ 部位を洗浄し、⑥プライマーを塗布して下さい。

取付順序

⑦ラリーアートエンブレム

(5)リヤウイング凹部を洗浄し、⑥プライマーを塗布し、⑦ラリーアートエンブレムを貼付けて下さい。(貼り付け方向に注意して下さい。)

(6)図示④両面テープの離型紙を全てはがして下さい。

●両面テープの粘着面には、触れない様にして下さい。粘着力が低下してしまいます。

(7)①リヤウイングをテールゲートに軽く乗せ、手で支えながら②ボルトを手で仮締めして下さい。

●必ず2名で作業（支える人とボルトを仮締めする人)を行って下さい。リヤウイングを落下させる恐れがあります。

(8)リヤウイングの位置を確認し、柱部を手で押して圧着させてください。

●圧着は、図示←方向から押して下さい。

(9)仮締めしていた②ボルトを本締めし、元のキャップ及びプラグを取付て下さい。

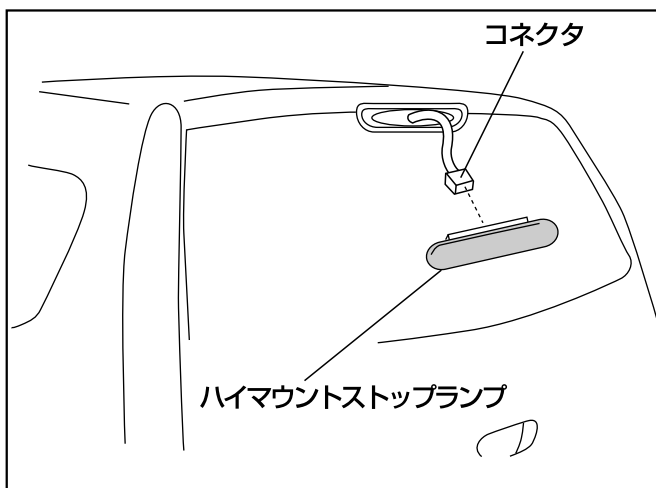
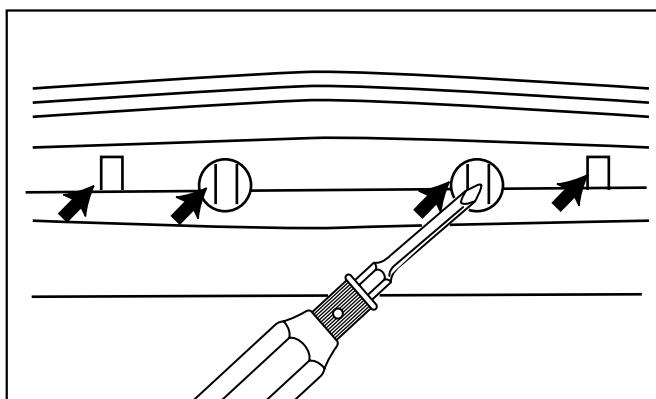
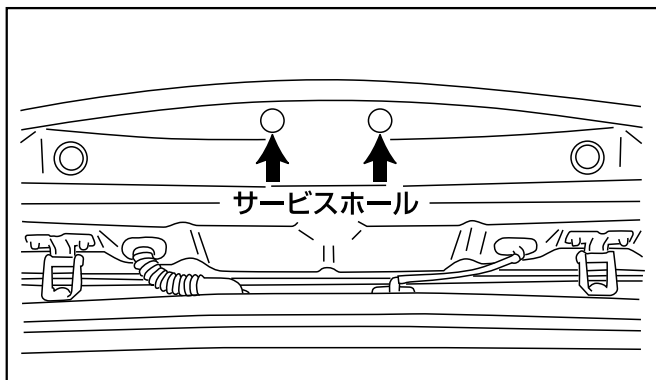
取付順序

3.取付後の確認

(1)スポーツリヤウイングが確実に取付られ、ガタがない事を確認して下さい。
(2)ハイマウントストップランプの機能(点灯)、リヤウッシャーの機能(水漏れがない事)を確認して下さい。
(3)両面テープのはがれの原因となりますので、取付け後24時間以内の洗車は避けて下さい。また、雨天時は雨のかからない場所に車両を保管して下さい。

MEMO

【車両のテールゲートパネルの改修】（テールゲートスポイラー無し車の場合）

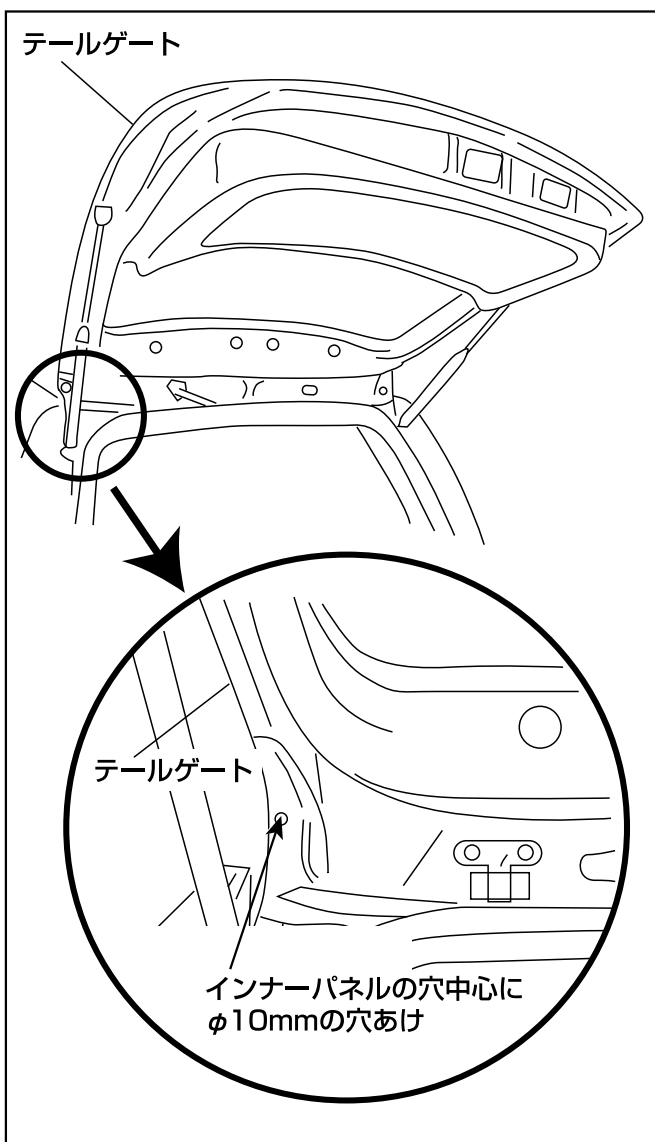
1.ハイマウントストラップの取外し

(1)テールゲート内側の図示サービスホールからハイマウントストップランプのツメ部(4ヶ所）を押して、ツメの引っ掛けを解除させて下さい。

(2)ハイマウントストップランプをテールゲートから引き出し、コネクターの接続を外して取外して下さい。

アドバイス

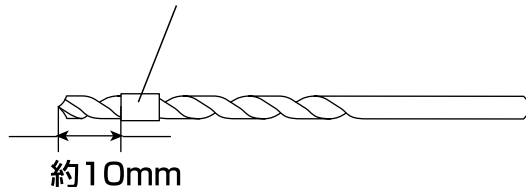
●コネクターの取付、取外しは配線が断線しない様、リード線を引張らず、必らずコネクター本体を持ってロックを外して下さい。

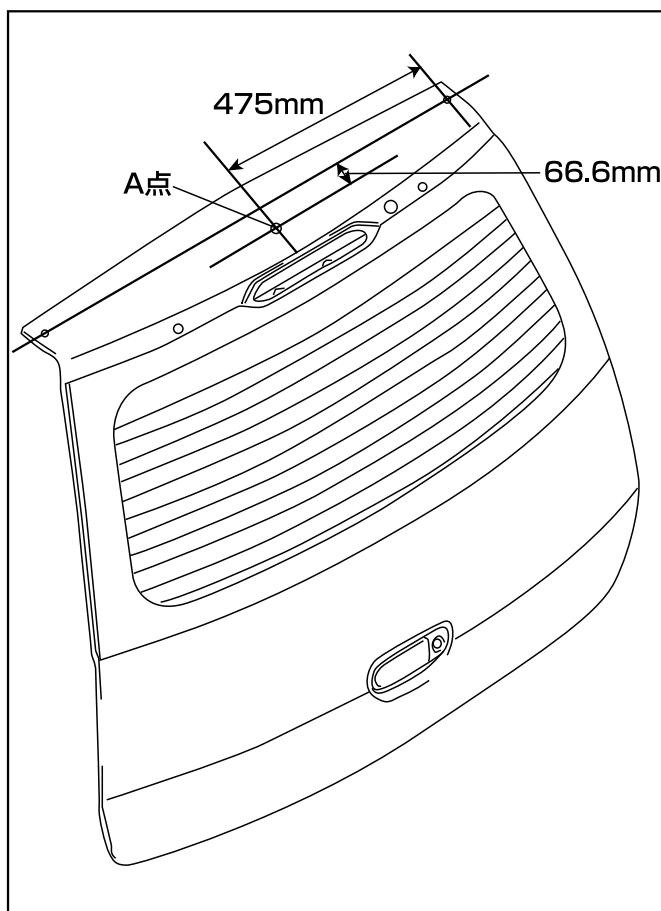
参考資料

2.テールゲートパネルの改修

(1)テールゲートを開け、右図に示すインナーパネルの穴中心にφ10mmの穴をあけてください。(左右共)

アドバイス

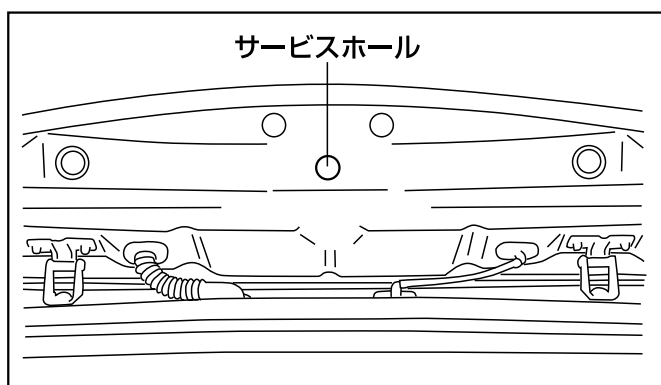
- ポンチ等によるパネルの位置決めの際、強くたたくとパネルがへこむ場合がありますので作業は慎重に行ってください。
- 穴あけはφ4mm程度の下穴をあけてから行ってください。
  穴あけ加工部は、バリ、凸凹がないようにヤスリ等で仕上げ、タッチアップペイント等で防錆処理を行ってください。

⚠注意

- 穴あけ時、ドリルの刃の先端が車両他部分に当たらないようにストッパーをつけて下さい。
- 穴あけ作業時には目に切りクズ等が入るおそれがありますので必ず保護メガネを着用してください。
- ドリルの刃回転に手や作業衣類が巻き込まれない様に注意して下さい。
  (※ドリル作業時は、軍手を使用しない事)
- 車両他部品を傷つけないように注意して穴あけ作業をしてください。

参考資料

(2)左右にあけた穴を基準に、図のA点にポンチ等でマーキングして下さい。

●ポンチ等によるパネルの位置決めの際、強くたたくとパネルがへこむ場合がありますので作業は慎重に行ってください。

(3)マーキング位置にφ9mmの穴をあけて下さい。

●穴あけはφ4mm程度の下穴をあけてから行って下さい。
●穴あけ加工部は、バリ、凹凸がないようにヤスリ等で仕上げ、タッチアップペイント等で防錆処理を行って下さい。

(4)テールゲート内側に、図示サービスホールが無い車両は、φ30mmの穴をあけて下さい。

アドバイス

●サービスホールはφ4mm程度の下穴をあけてから、ドリルホルソーで穴あけを行って下さい。
●穴あけ加工部は、バリ、凹凸がないように、ヤスリ等で仕上げ、タッチアップペイント等で防錆処理を行って下さい。
●新規にあけたサービスホールの穴塞ぎ用に、別途、三菱純正部品のプラグを手配して下さい。
プラグ:MU670035(1個)

(5)ハイマウントストップランプを元に戻して下さい。

●コネクタは、確実に接続して下さい。